

第39回 雨水貯留浸透技術講習会 Web セミナー開催のご案内

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-7-1 半蔵門村山ビル1F
主催：  公益社団法人 **雨水貯留浸透技術協会**

今回の技術講習会は「流域治水・気候変動適応の最前線！」をテーマに、2021年より始動した「流域治水」、近年その動きが顕著となっている「気候変動」、これらへの適応策として、企業・教育・行政等の様々な地域で実際に取り組まれている事例をご発表いただきます。

これを契機として、水害の軽減へ向けて自分たちが何をしなければいけないのかを具体的に考え、雨水貯留浸透技術がますます活用され普及していくことを祈願します。

1. 配信期間 令和5年11月27日(月)～12月15日(金)

2. 配信方式 **ビデオ・オンデマンド方式**
事前録画した講演内容を動画配信サイト掲載し、参加者が自由に視聴。
(上記期間中は、何度でも視聴可能)

3. 参加費

・会員	4,000円(税込)	資料(PDFデータ)代含
・会員外	5,000円(税込)	資料(PDFデータ)代含
・資料(簡易製本)	3,000円(税込・送料込)	資料のみの購入も可

* 行政関係(地方自治体等)の参加者は、会員扱い。

4. 申込方法 専用ページ(以下URL)、または裏面の申込用紙にご記入の上FAXにてお申し込みください。
技術講習会 Web ページ <https://arsit.or.jp/seminar>

5. 受付期間 令和5年11月20日(月)～12月8日(金) ※配信終了1週間前まで

6. その他 土木学会継続教育(CPD)認定プログラム
【単位4.5】です。



7. お問い合わせ先 公益社団法人雨水貯留浸透技術協会 総務部 大西・平田
TEL 03-5275-9591 seminar@arsit.or.jp

第39回 雨水貯留浸透技術講習会プログラム

配信時期：令和5年11月27日(月)～12月15日(金)

流域治水・気候変動適応の最前線！

題 目	講 師	講演時間 (分)
治水行政に関する最近の動向 流域治水プロジェクト2.0	国土交通省 水管理・国土保全局治水課 課長補佐 萩原 健介	30
埼玉県における総合治水対策を振り返る ～雨水流出抑制条例策定から17年～	埼玉県県土整備部 河川砂防課	30
地域と進める防災まちづくり (江の川中下流域マスタープランへの 技術支援)	独立行政法人都市再生機構災害対応支援室 担当課長 守家 隆志	30
佐賀市におけるお濠の貯留機能を活用した 流域治水の取り組み	佐賀市建設部 河川砂防課 水問題対策室 室長 田中 慎司	30
JR東日本における 気候変動による洪水リスクの開示 (TCFD)	東日本旅客鉄道株式会社 経営企画部門マネージャ 矢野 順一	30
スーパー渇水(危機的な渇水)の概念誕生 の背景とその対応・実践について	元徳島県副知事 株式会社丸島アクアシステム 専務執行役員 海野 修司	30
河川教育及び防災教育に関する 学校関係者等の交流の場	公益財団法人河川財団 河川・水教育センター 子どもの水辺サポートセンター 主任研究員 菅原 一成	30
土砂災害による人的被害をゼロにする 戻り苗の森プロジェクト	株式会社ソマノベース 代表取締役 奥川 李花	30
既設調整池の能力強化と有効活用について ～調整池の覆蓋事例～	公益社団法人雨水貯留浸透技術協会 調整池イノベーションエコシステム研究会	30

※題目・講師・講演時間は変更されることがあります。

講演合計時間：4時間30分

【Webセミナーへのお申込みにあたって】

- ・当講習会はLive 配信ではございません。1 題目ごとに視聴ができ、期間中は何度でも視聴が可能です。
- ・お申込み後、メールにて視聴方法をお知らせ致します。お手持ちのパソコン、スマートフォン等でアクセスしてください。
- ・1 お申込みにつき、お1人様の視聴をお願いいたします。

【土木学会認定 CPD プログラム 単位取得を希望の方】

- ・今回の講習スタイル (Web での録画講演視聴) の場合、土木学会では単位を証明されますが、他団体では、単位を認められないことがあります。必ず、事前に CPD を申請される団体にご確認をお願いします。
- ・全プログラムをご視聴頂いた上で、受講の感想を 100 文字以上でご提出頂きます。
(単位取得希望で申し込まれた方には、別途、提出様式をお送りします。)
- ・上記の感想を受領後、受講証明を発行いたします。